

令和元年度 第3回豊南地域会議 会議録

■日 時 令和元年5月23日（木）午後6時30分～午後8時45分

■会 場 豊南交流館 1階 大会議室

■出席者 <委 員>市川 繁 奥村 学 片桐 弘 小山 光義
鷹見 喜仲 瀧上 久 橘 寿一 西口 武彦
林田 賢士 堀 恵子 三尾 良介 宮川 尚子
山内 悟 杉浦 百恵 吉森 則雄
※欠席者 坂田 一浩 土屋 恵稔 松岡 ミネ子
<交流館>梶 いづみ（豊南交流館長）
<事務局>後藤 哲也（拳母事務所長）
梅村 剛（地域支援課 担当長）
古田 祥久（地域支援課 主査）
近藤 裕介（地域支援課 主査）

■次 第

開 会

- 1 豊田市民の誓い唱和
- 2 会長あいさつ
- 3 地域予算提案事業の検討について
 - (1) 前回の振り返り・協議の進め方
 - (2) 各部会での実施内容検討
 - (3) 各部会との検討内容共有・意見交換
- 4 その他
 - ・わくわく事業の活動について

閉 会

■議 事（要約）

3 地域予算提案事業の検討について

(1) 前回の振り返り・協議の進め方

- ・事務局から資料を元に、前回決定した部会の構成について確認
- ・事務局から資料を元に、協議の進め方について説明

(2) 各部会での実施内容検討

- ・各部会（検討グループ）に分かれて、それぞれのグループが目指す目標の決定とそれを目指す上で必要な検討項目について検討

(3) 各部会との検討内容共有・意見交換

◆意見等◆

・各グループで検討された内容及び委員からの意見は以下のとおり。

【交通安全部会】

目 標	(1) 中学校で講演会の開催 (2) 小学校で高齢者も含めた笑劇派の交通安全啓発劇の開催 (3) 来年度の事業について決定する
検 討 項 目	(1)・誰にどの様な講演を依頼するか。(～6月) ⇒愛知県警 交通安全教育チーム『あゆみ』に「自転車でのリスク」について講演を依頼する。 (2)・笑劇派への依頼内容(～6月) ⇒「自転車ルール」「道路への飛び出し」「横断時のアイコンタクト」の3点について啓発できる内容とする。 ・開催方法について(～7月) ⇒クラス数の多い山之手小学校などは2回に分けて実施する可能性もあるが、低学年と高学年に分けるなどやり方については、学校と協議しながら決めていきたい。 ・高齢者の募集方法(～11月) ⇒自治区、元気アップサロン、敬老会、ふれあいまつり等でチラシを配布イベント等に参加しない人にもチラシが行き渡る様に、商店街等とタイアップして、劇を見に来たらクーポン券を配布するなどインセンティブを付けることも検討する。 高齢者には、自分の住んでいる小学校区の小学校で開催されるものに参加してもらおう。 3校のスケジュールがチラシに載るので、記載方法に工夫が必要 (3)・どのような事業を実施するか。(～9月) ⇒スケアードストレートの開催、地域の交通安全活動の勉強、啓発看板のメンテナンスや設置、高齢者クラブやPTA、交推協などと協調した事業の実施 自治区単位では、横断歩道の白線の引き直しなどなかなか実施してもらえないので、豊南地域会議として要望していくことは出来ないか。
ス ケ ジ ュ ー ル	(1) 開催時期未定(中学校と要調整) (2) 11月末～12月上旬 ※11月中旬の学芸会終了後を想定

【防災対策部会】

<「日常的な備え」検討グループ>

<p>目標</p>	<p>(1) 課題の明確化 ①アンケートの実施 ②意見交換会の開催 ③他市事例研究</p> <p>(2) 防災・減災意識の向上 ①地域会議だよりの発行 ②講演会の開催 ③ふれあいまつりでの啓発</p> <p>(3) 自治区の支援 ①課題の明確化 ②防災ボランティアの育成</p> <p>※3年計画で実施する。(2年目:1年目の課題対応 3年目:取組の定着化)</p>
<p>検討項目</p>	<p>(1) ①アンケートの規模、内容 ②意見交換会で招集する対象者、内容 ⇒アンケート結果を見て決定する。 ③視察先</p> <p>(2) ①だよりの掲載内容 ⇒地域会議での活動内容、防災知識の醸成できるもの ②講演内容、規模、対象者 ③まつりブースでの展示内容 ⇒水消火器や起震車の体験、活動内容の紹介</p> <p>(3) ①課題の掘り起こし方法(～10月) ⇒区長会等を通してヒアリングを実施し、対応策を検討 10月の区長会で対応策に関する意見のヒアリングを実施 ②講座の実施方法、対象者</p> <p>※6月5日(水)にグループで集まって検討を進める予定</p>
<p>スケジュール</p>	<p>(1) ①7月～9月(現状把握)、1月～2月(事業評価) ②8月(アンケート結果を見て確定) ③8月</p> <p>(2) ①未定(最大で年3回発行) ②未定 ③10月6日</p> <p>(3) ①～11月 ②未定</p>

<「避難所運営」検討グループ>

目標	(1) 豊南地区に特化した避難所運営マニュアルの作成
検討項目	<p>(1)・マニュアルの位置づけ ⇒M 6. 1以上の地震を想定した市の避難所運営マニュアルを補足する豊南地区専用のマニュアル</p> <p>・マニュアルのボリューム ⇒10ページ程度</p> <p>・マニュアルの利用方法 ⇒避難所、区民会館、自治区事務所(各2～3部)</p> <p>・マニュアルを使用した避難訓練を実施したい。</p> <p>・マニュアル策定の過程で勉強会を実施したい。</p> <p>・マニュアル策定と平行して地域の人材育成にも力を入れていく。</p> <p>・地域会議の委員で避難所運営ゲーム(HUG)を受講してみてもどうか。</p>
スケジュール	(1)～3月

<「人命救助」検討グループ>

目標	<p>(1) 命のバトンのフォーマット決定</p> <p>(2) 運用マニュアルの作成</p>
検討項目	<p>(1) ①対象者(～7月) ②記載情報(～9月) ③保管方法(～9月) ④実証実験(10月～1月)</p> <p>(2) ①配布先 ②記載内容 ③ボリューム</p>
スケジュール	<p>(1)～3月</p> <p>(2)～3月(避難所運営グループと協調しながら決定する。)</p>

◆決定事項

- ・各グループで実施する事業の内容やスケジュールの全体調整を行うために、以下のとおり打合せを行う。

日 時：6月7日（金）10時から

会 場：豊南交流館 調理実習室

参加者：三尾会長、鷹見副会長、奥村委員、市川委員、西口委員、宮川委員
事務局

4 その他

- ・わくわく事業の活動について

豊南地域のわくわく事業（2団体 4事業）の活動予定について情報提供を行った。

◆決定事項

わくわく団体の活動の見学に委員が行くことを決定した。

団体名	事業名	見学予定日	見学委員
丸山まちづくり 協議会	地域の絆を深める 花壇づくり事業	6月8日～10日の うち1日	三尾会長
	心と身体健康づくり事業	6月25日	宮川委員
	みんなで子育てを楽しむ 地域づくり事業	6月25日	三尾会長
水源公園を 愛する会	矢作川沿いお休み場の 景観づくり	活動予定日のいずれ か1日	吉森委員

(終了)

<次回開催日>

令和元年6月20日（木）午後6時30分から 豊南交流館